

沖縄の地域資源の活用・沖縄生まれのおすすめの商品

沖縄音楽配信による  
沖縄活性化を提案

音楽配信サイト

沖縄ちゅらサウンズ

活用した地域資源

沖縄音楽

事業概要

沖縄の音楽は今や一つのジャンルとして日本の音楽史に輝いている。その沖縄音楽が簡単に楽しめるのがゆいワークス株式会社による、携帯電話への音楽配信サービスのサイト「沖縄ちゅらサウンズ」。今回はその詳細を聞いてみた。



ゆいワークス 株式会社  
取締役専務企画営業担当 大城 健さん

生産者インタビュー

沖縄ちゅらサウンズとは  
どういったのですか？

弊社は携帯電話に音楽という音のサービスを配信しているサイトを運営しています。自然音を含めた沖縄の音の配信です。例えば波の音であったり鳥のさえずりだったりします。普通は沖縄のアーティストのロックやポップス、民謡と思われがちですが、沖縄ちゅらサウンズのサウンズはミュージックではなく音です。今回はその中で沖縄ミュージックが地域資源に認定されました。約5年前にauさんから着うたの配信サービスが開始されて、弊社の沖縄ちゅらサウンズは3年前から配信しています。

顧客は県外の人が多いですね。弊社の音楽ダウンロードは県外からが7割になっています。また、コンテンツ(曲または音)にいたっては沖縄ちゅらサウンズとして3000種くらいですね。契約しているレーベルさんで約1300社程で、アーティストも350名います。またインディーズからメジャーまであらゆるジャンルの音楽が揃っています。

いつ頃から、どのようなきっかけで  
思い付いたのですか？

構想当時、着うたがブームだったんですが、その多くが県外アーティストと大手プロダクションでした。曲も何万曲も配信していましたが、沖縄の曲はあまり多くありませんでした。沖縄の音楽(民謡からロックまで)は沢山あると知っていましたから、沖縄の音楽だけでサイトを作れるんじゃないかと、比較的単純な理由からでした。実際蓋を開けてみると沖縄音楽のブームもあってか、反応が非常に良くて吃驚しました。またコンテンツの面でも、沖縄の音楽のすごいところですけど、民謡が毎週のように新曲が出ているという事実もあり、沖縄はコンテンツの宝庫でした。

今回開発された  
体験プログラムについてお聞かせ下さい。

今開発しているんですけど、沖縄ちゅらサウンズでダウンロードしたアーティストの県内、県外ライブ情報を配信する予定です。やはり音楽はライブで聞くのが一番ですが、現状県内ライブ自体、人が減少の傾向にあると思います。私は県外でも沖縄のアーティストのライブを見たことがあるのですが、チケットの価格は沖縄



沖縄ちゅらサウンズサイト

定された体験プログラムの狙いがそこにあります。ライブの情報発信とチケットの手配など、受入体制を整備して、沖縄ファンを確実に増やしていくことを目指します。

沖縄音楽は、県内で活性化しなければ新しいアーティストも輩出できない。沖縄ちゅらサウンズは沖縄音楽の未来を握っているのかもしれない。

より高いのに集客数は沖縄の培いんです。沖縄音楽に興味をもっている人たちに、沖縄ではこんなに多くのアーティストがライブをやっているよと情報を提供すれば、沖縄でのライブももっと県外からの集客にも繋がります。沖縄の人も改めて沖縄音楽を見直し、沖縄自体も盛り上がると思います。今回の地域資源で認



ゆいワークス 株式会社  
〒901-0155 沖縄県那覇市金城5-16-5-101B  
TEL 098-891-8440 FAX 098-891-8441  
http://yuiworks.jp/